

出 願 票 (公的機関・民間団体職員用)

下記の【1】～【3】について、別紙に、氏名明示、A4用紙縦型、横書き、パソコン使用(手書き不可)にて記述し、提出してください(原稿用紙設定・罫線設定は不要)。

事例の記述にあたっては、年齢、性別、その他等の事実を変更し、個人が特定されることのないように記述すること。

* * *

【1】本研修を志望した動機について、現職の職務内容や職歴等の経験、また、今後のアウトリーチ(訪問支援)の活動に触れながら記述してください。

(400～700字程度)

【2】米国のサリービー(Saleebey.D.(サレエベイ)、ラップ(Rapp. C.)、ゴスチャ(Goscha.R.)らによって提唱されたとされる「ストレングス視点(strengths perspective)」について説明し、このようなモデルを用いて自身に対応した支援又は相談の事例があれば解説してください。

(400～700字程度)

【3】米国の社会福祉学者フェリックス・P・バイステック(Biestek Felix Paul.)が『ケースワークの原則(The Casework Relationship/1957 著)』で説いた「バイスティックの7原則」について、自身に対応した支援又は相談事例及び運営した事業等を用いて説明してください。

(字数の指定はしないが概要で可)